



かがやく麻生中!

令和7年5月9日発行 第6号
 行方市立麻生中学校
 住所:行方市南327-3
 電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

宿泊学習

令和7年4月30日(水)～5月1日(木)
 1年生が小見川青少年自然の家において、宿泊学習を実施しました。多くの体験活動、集団活動をとおして、社会性や人間関係づくり等を学ぶことができました。多感な中学校時代です。今後、多くの困難や心配事が予想されます。このような経験、集団活動を積み重ねて、望ましい人間関係づくり、自分の思いや考えを表現し、自ら課題解決できる力を育成してまいります。今後ともに、逞しく成長していくお子様の姿を温かく見守っていただけると幸いです。



県東地区陸上競技大会に向けて

5月13日(火)の県東地区陸上競技大会に向けて、本格的な練習を行っています。短距離(100m、200m、400m)には13人、ハードル(100mH、110mH)には1人、長距離(800m、1500m、3000m)には5人、走幅跳は4人、走高跳は5人、砲丸投には5人が自己選択・自己決定しエントリーしました。エントリーした候補者から競技大会へ出場する選手が決定します。

けがには十分に気をつけて最後まで粘り強く、あきらめず取り組み、本番では自己新記録に向けて最善を尽くしてほしいです。

麻生中学校代表として参加される生徒の皆さんへエールを送ります。☞「輝け 麻生中生」!

小中一貫教育の推進

行方市では、従来の幼稚園、小学校、中学校のカリキュラムを基に、幼稚園教育、義務教育の11年間を見通した学び『中学校区の特色を活かした幼小連携・小中一貫教育』に取り組んでいます。行方市幼小連携・小中一貫教育の形態、課題及び目標の設定、教育課程の編成及び計画を策定し、スムーズな推進を図るため、「幼小連携・小中一貫教育推進協議会」を設置し、年3回協議会を開催し、学校間の円滑な接続を推進しています。

本校においても、麻生小、麻生東小学校と連携を強化し、生徒が段階格差を感じないよう、系統的な教育活動を推進するため、小中合同の研修会を実施してまいります。また、5月14日(水)に実施される「保幼小中学校合同引き渡し訓練」についても、小中一貫の推進・充実の一環として実施されます。保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

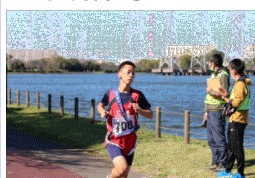
◆幼稚園教育と義務教育の11年間を見通した視点での教育◆

学習指導……………【重点施策1の矢】

幼児期において非認知的能力の育成を大事にしながら、義務教育9年間を見通した系統性・連続性のある学習指導の充実を図っています。そして、教科等の特質に応じてICTを活用した指導の個別化と学習の個性化の推進、協働な学びの充実を図り、子供たちの「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の3つの資質・能力の調和のとれた育成に取り組んでいます。



生徒指導……………【重点施策2、3の矢】



一人一人の子供の健全な成長を促し、道徳心、自己肯定感や自己有用感、他者への思いやり、人間関係を築く力、社会性などの豊かな心の育成を図ります。「行方市キャリアノート」を活用し、自分のよさや自分らしさ、自己の生き方や在り方、将来の夢や希望などを考え振り返り、社会の一員として自分らしい生き方を考えられるようキャリア教育も重視していきます。

基本的な生活習慣……………【重点施策 Base】

子供たちの「生きる力」・「学力や体力の向上」・「学習習慣の定着」の基礎となる基本的な生活習慣(睡眠・朝食・おし歯の治療)の定着を図るとともに、生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力などを、発達段階に応じて育成します。

